

中山観光・季節のおはなし・旅だよい12月号

2023年度 ラストの「旅便り」です December

今年も1年ご愛顧いただき誠にありがとうございました。来年も変わらぬご愛顧のほど宜しくお願ひ致します。

来る年も皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

師走を迎え、カレンダーもいよいよ残り1枚となりました。

今年を振り返ったり、来年の準備をしたりと慌ただしい12月ですが、

皆様にとって充実した1年だったでしょうか？

過ぎてしまうと1年たつのは本当に早いですね

気候もいよいよ冬本番…くれぐれもご自愛ください

2024年が活気溢れる年となりますように

1年間ありがとうございました。



走り回る、1年で一番多忙な12月-師走-



街にはイルミネーションが灯され休日の雰囲気に包まれる日本の12月。

日本の暦では12月は「師走」と呼ばれています。師走は人々の忙しさを表すのに使われる、現代でも最も使われる月の名前です。

「師」は僧侶を指し「走」は走ることを意味します。この言葉の由来はいろいろ諸説がありますが

1番よく知られているのは、12月は普段落ち着いている僧侶でもこの月は多忙で走り回るくらい忙しいという話です。

12月は気忙しい時期ですが、美しい花やおいしい食べ物にあふれた楽しみの多い時期もあります。

また、クリスマスやイルミネーションなどの心浮き立つイベントが多い時期です。

ぜひ大掃除や年賀状の準備を早めに済ませて、大切な人との時間を楽しみましょう。

12月22日は冬至です。冬至は一年で昼が最も短い日です。

冬至にはゆず湯に入り、かぼちゃを食べる風習があります。

ゆず湯は血行が良くなり身体が温まるため、

風邪を防ぎ皮膚を強くする効果があるそうです(o^-^o)ニ

かぼちゃはビタミンEやβカロテンが豊富で肌や粘膜を丈夫にし、感染症などに対する抵抗力をつけることができます。

冬至にかぼちゃを食べると風邪をひかないと言われ、また、美肌効果の高い食材です。

冬至は一年で昼が最も短い日ですが、この日の日の出は札幌で7時3分頃、日の入りは

16時3分頃で昼間の長さは約9時間です。東京の日の出は6時47分頃、

日の入りは16時32分頃で昼間の長さは約9時間45分となります。

12月31日は「大晦日」と呼ばれ、日本人にとって1年を締めくくる特別な日です。

日本では、大晦日までに大掃除をしたり、正月飾りを飾ったり、

当日には年越しそばを食べたり、除夜の鐘を聞いたりします。

これらは日本の年末の風習です

年越し蕎麦は当時、博多のお寺で年を越せない程貧しい人々に、

「蕎麦餅」と呼ばれる蕎麦粉で作った餅をふるまいました。

すると翌年から、蕎麦餅を食べた人々の運気が上がり、

蕎麦餅を食べればいいことがあるという噂が広がりました。

それから毎年食べられるようになり、

それが現在でいう年越し蕎麦となつたそうです。



大晦日



年越し蕎麦に込められた意味

1・長生きできるように蕎麦のように、細く長く過ごせることを願って食べられます。

2・今年の不運を切り捨て、来年を幸運で迎えられるように

蕎麦は切れやすいため、今年の苦労や不運を綺麗に切り捨てて、新しい年を迎えるためと言われています。

3・金運が上がりますように…昔の金銀細工師は、細工で散らかった金や銀を集めるために、

蕎麦粉を使っていたと言われています。そのため、蕎麦で金を集めることから、金運が上がる

4・来年も無病息災ありますように…蕎麦は風雨にさらされても、日光を浴びると再び元気になります。



1年の世相を漢字ひと文字で表す今年の漢字は？

昨年は 223,768 票の応募の中から、10,804 票を集めた
「戦」が 1位でしたね…今年はどんな漢字が選ばれるのか？
発表は12月12日(火)



「今年の漢字」は、京都市に本部がある「日本漢字能力検定協会」が、27年前の1955年(平成7年)に始めました。

その年の世相を表す漢字ひと文字を全国から募集し、最も多かったものを「今年の漢字」として、毎年12月12日前後に京都市東山区にある清水寺で発表しています。大きな和紙に一気に書き上げる様子は師走の風物詩になっているほか、その年を振り返るきっかけのイベントとして多くの報道機関がニュースにするなど注目を集めています。第1回の平成7年に選ばれたのは「震」でした。

この年は阪神・淡路大震災や地下鉄サリン事件などが起きました。

Merry Christmas!



サンタクロース

サンタクロースのルーツは4世紀の聖人、聖ニコラスと言われている…

聖ニコラスには、お金がなくて結婚ができない貧しい家の娘のために

煙突から金貨を投げ入れて支援したという伝説があり、

オランダでは聖ニコラスをジンタ・クロースと呼び、

子どもたちにプレゼントを配り歩く聖人を迎える伝統行事…

「ジンタ・クロース祭」として、ヨーロッパやアメリカに広がりました。

クリスマスカラーは、赤・緑・白の三色を指し、クリスマスリースに取り入れられることが一般的です。

それぞれの色に意味があって

赤はキリストに関わる色⇒、「太陽の炎」や「寛大な愛」を象徴する、宗教的にも意味深い色。

緑は「生命力」や「永遠の命」を意味し冬でも青々と茂る常緑樹の力強さに由来します。

白は「純潔」や「潔白」を意味しており、雪で覆われたヨーロッパの大地を象徴する、とも伝えられてきました。



「メリークリスマス」は英語では「Merry Christmas」と書きます。

意味は「楽しいクリスマスを」や「クリスマスおめでとう」です。「メリー」には「楽しい」や「陽気な」といった意味があります。

つまり、クリスマスという日をみんなで楽しもうと伝え合う、明るい挨拶なんですよ。

12月になると街にはイルミネーションが輝きだし、クリスマスソングが流れてきて、

ワクワクした雰囲気になってきますよね。

お部屋にリースやツリーを飾っているという方も、いらっしゃるかもしれませんね。

そんな楽しい雰囲気のクリスマスですが…そもそもクリスマスとは？

多くの国では12月25日をイエス・キリストの誕生日として祝っていますが、実は聖書にははっきりとした記述はなく、さまざまな宗教やお祭りの祝祭日もあります。

北欧の神々を讃えて収穫に感謝し、太陽の復活を祈る冬至祭「ユールの祭り」もそのひとつ。

北欧ではクリスマスをユールと呼び、早い人は11月ごろから、クリスマスにむけて家の飾りつけを始めます。

お店で雑貨を買ってきたり、家でツリーやリースを飾ったり、ゆっくりゆっくり家の中の雰囲気を変えていきます。



クリスマス豆知識

クリスマスツリーの常緑樹(もみの木など)が飾られるのは、
厳しい冬の暗い闇を追い払うための永遠の命のシンボルだからです

サンタさんの服はなぜ赤？

赤い色は、みんなを不幸なことから守るために力があり
幸福や喜びのシンボルカラーだから…

トナカイはすごいスピードで空を飛び、天国と地上を行き来できたり、人間を守ってくれる不思議な力があるんだって



トナカイは全部で9頭でソリを引いてますが、
そりを引く8匹の先導役としてルドルフがいます。
ルドルフはあの有名な赤鼻のトナカイなんです



クリスマスにファストフード店のチキンを食べることを
楽しみにしている人も多くいます。

これは、1974年に「ケンタッキーフライドチキン」が実施した

クリスマスキャンペーンがヒットしたことからはじまったといわれています。

当初から「クリスマスにはケンタッキー」というメッセージをテレビなどで流しました。店舗が全国に拡大していくにつれ、クリスマスには鶏肉を食べるという

習慣が広まり、ケーキとプレゼントしかなかったクリスマスに

新たな文化を定着させたのです。

11月19日から22日にかけて

広島県は平和公園・宮島・山口県にある錦帯橋まで行って参りました。

春は5月の G7 でもご依頼があり広島へ…

今年度は広島方面にご縁がありました。

長距離が少なくなった現在・・乗務員も普段なかなか見られない景色を

お客様と一緒に堪能できたようです。





春夏秋冬…今年も中山観光バスは南北東西…
観光地を駆け抜けてまいりました



早いもので、今年も残すところあとわずかとなりました。
今年多くのお客様にご乗車頂き誠にありがとうございました。
おかげ様で無事に師走を迎えることができました。
社員一同心より感謝申し上げます。
来年もより多くのお客様にご満足頂けますよう・社員一丸となって
「安心・安全かつ快適な旅の提供」を心がけてまいります。
引き続き中山観光自働車をご愛顧のほど宜しくお願ひ致します
良いお年をお迎えください

